

## 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願

## 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願

以上の2本の請願が、私学をよくする愛知父母懇談会と愛知私学助成をすすめる会が連名で、近藤鑛治議員を紹介議員として9月定例会に提出されました。2請願とも、9月24日の本会議で全員一致で採択されました。議会は請願の趣旨によって、下記意見書を議決し、それぞれの関係機関に送付しました。

### 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書(抜粋)

私立高校は、生徒急増期においては、生徒収容で多大な役割を担うなど、「公私両輪体制」で県下の「公教育」を支えてきたものであり、それは、長年にわたる県政の最重点施策であった。確かに、県の財政難には厳しいものがあるが、そうした時だからこそ、公私立間で均衡のとれた財政措置をとることが求められている。

従って、当議会は、私立高校等への経常費助成を増額し、父母負担軽減に大きな役割を果たしている授業料助成を拡充するとともに、学費と教育条件の「公私格差」を着実に是正できる新たな助成制度を確立することを要望する。

以上、地方自治法第99条により意見書を提出する。

(提出先) 愛知県知事

### 国の私学助成の拡充に関する意見書(抜粋)

今年度予算では、前年度実績が堅持されたが、しかし、現在もなお、国の「骨太方針」では、「5年間にわたり1%削減」方針が打ち出されている。

よって、当議会は政府に対し、国の責務と私学の重要性にかんがみ、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持するとともに、私立高校以下の国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充を図られるよう強く要望する。

併せて、父母負担の公私格差を是正するための授業料助成の充実と、専任教職員増など「教育改革」の促進を目的とした特別助成の実現を強く要望する。

以上、地方自治法第99条により意見書を提出する。

(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

## 議案審議の結果一覧

議案名	審議結果	山田達郎	水川淳	井俣憲治	山下律子	加藤啓二	近藤鑛治	石川昌弘	石川道弘	若園ひでこ	箕浦克巳	中川雅夫	門原武志	近藤秀樹	山口洋子	橋本洵子	星野靖江	菱川和英
名譽町民の選定(武藤敏夫氏)	同意																	
人権擁護委員の候補者の推薦(浅井りう子氏)	同意																	
教育委員会の委員の任命(谷直衛氏)	同意																	
監査委員に関する条例の一部改正	可決																	
給食センター新增築の事業契約の締結	可決										x	x			x			
公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正	可決																	
町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	可決																	
議会の議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	可決																	
特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決																	
税条例の一部改正(前納報奨金の引き下げ)	可決																	
都市公園条例の一部改正	可決																	
町道路線の廃止	可決																	
町道路線の認定	可決																	
平成20年度一般会計補正予算(第2号)	可決									x	x	x			x			
平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決																	
平成20年度東郷診療所特別会計補正予算(第1号)	可決				x											x		
平成20年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決																	
平成20年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決																	
平成19年度一般会計歳入歳出決算認定	可決									x						x		
平成19年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	可決										x	x						
平成19年度東郷診療所特別会計歳入歳出決算認定	可決																	
平成19年度老人保健特別会計歳入歳出決算認定	可決																	
平成19年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	可決											x	x			x		
平成19年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	可決											x	x					
平成19年度旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計歳入歳出決算認定	可決																	
子ども医療費支給条例の一部改正(議員提案)	否決	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			x	x	x	x	x
議会の会議に関する規則の一部改正	可決																	
国の私学助成の拡充に関する意見書	可決																	
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書	可決																	

## 反対討論

中学3年生までの子ども医療費無料化の意見書を議会として国、県に出している。年齢を少しずつ拡大する方針が見えるが、一割負担として中学3年生までの医療費助成を考へるべきだ。本意は賛成だが、1月1日実施は問題、もっと検討すべき。

## 賛成討論

議会が国、県に中学3年生までの医療費助成の意見書を出している。教育と福祉に受けるべきだ。益者負担は全くそぐわない。町の提案を待つのは議会として消極的すぎる。

## 討論

## 条例改正

**Q** 前納報奨金を削減する理由は何か。

**A** 財政健全化の財源として見直す。町の支出が約1500万円削減になる。

## 議員提案の子どもの医療費支給条例改正案は否決

**Q** 中学3年生まで拡大する最大の効果、目的は。

**A** 住民が拡大を強く望んでいる事業だ。

## 補正予算

いこまい館見直しのために東郷診療所の経営診断実施

**Q** 診療所運営委員会への諮問内容はいこまい館への移設を前提にしたものか。

**A** いこまい館の見直しを基本とした諮問であるが、運営委員会としてまずは診療所本来の経営形態から検討していく。移設ありきとは受け取っていない。

**Q** 診療所では経営診断を実施することにしたようだが、診断内容の詳細を。

**A** 内部環境調査として外来患者等の実態調査、診療所の財務状況調査、組織体制調査などを行う。

**Q** 外部環境調査として地域の人口動向、診療圏の把握、医療需要調査、周辺医療機関の状況などの基礎情報を基に、診療所の役割として想定される業務等に関する意見をもらう。

**A** 南部保育園に隣接するゲートボール場を台数26台の駐車場に改修する。

**Q** 緊急通報システムの増設は。

**A** 現在の設置台数は164台。9月に2台設置し、今回5台設置すると、待機者は基本的に解消。

**Q** 民間木造住宅耐震診断委託料が増額になる理由は。

**A** 1戸当たり3万円を4万5000円に増額する。耐震補強工事の概算が示されるなど、診断の内容を充実したい。

## 人事



名譽町民

武藤敏夫氏の名譽町民選定に同意しました。

浅井りう子氏の再任推薦に同意しました。

## 教育委員会委員



谷直衛氏の教育委員会委員任命に同意しました。